

第 二 次

湖南省環境基本計画

〈概要版〉

湖南省の目指す環境未来像

～野洲川の清流 山々の景色 歴史が育むうつくし湖南～



「第二次湖南省環境基本計画」は、様々な社会情勢や本市を取り巻く環境面の課題に対応し、持続可能な社会と地域循環共生圏の実現を目指すために策定するものです。

計画には湖南省が目指す環境未来像の実現に向けて、市民・事業者・行政が進める取組を載せています。

計画の対象期間

令和元(2019)年度～令和10(2028)年度



こちらのQRコードからでも
計画を閲覧できます

令和元年(2019年)10月
湖南省

施策の体系

環境
未来像

【 施 策 の 方 向 性 】

野
洲
川
の
清
流

山
々
の
景
色

歴
史
が
育
む
う
つ
く
し
湖
南

基本目標 1

人と自然が共生するまち



- 1 多様な自然環境の保全・再生
- 2 生物多様性の保全
- 3 人と自然がふれあう機会の創出

基本目標 2

安全・安心にくらせるまち



- 4 公害のないまちづくりの推進
- 5 環境美化の推進

基本目標 3

心豊かなくらしと文化を
育むまち



- 6 水と緑の保全・創出
- 7 歴史・文化の保存・継承
- 8 地域資源の保全・活用

基本目標 4

低炭素・循環型のまち



- 9 地球温暖化対策の推進
- 10 ごみ減量・リサイクルの推進
- 11 琵琶湖とのつながりを意識した流域環境づくり

基本目標 5

こなんの未来を育む
人・地域づくり



- 12 環境保全を担う人づくりの推進
- 13 環境保全を担う地域づくりの推進
- 14 人と地域を結ぶ体制の構築

【 施 策 】

- ①森林の保全・再生
- ②河川やため池の水辺環境の保全・再生
- ③里地里山の保全と活用

- ①貴重な生物の保全
- ②野生鳥獣の適正な管理
- ③外来生物の対策の強化

- ①自然にふれあう場の整備と提供
- ②自然の恵みの観光振興への活用

- ①環境公害などの継続的な監視
- ②公害の未然防止

- ①ポイ捨て行為やペットに関するマナー対策の強化
- ②ごみの不法投棄と環境美化対策の強化

- ①まちなかの緑の整備・創出
- ②水辺空間の整備・活用

- ①歴史遺産の保存推進
- ②伝統文化・工芸などの保存・継承推進

- ①ウツクシマツ自生地等の保全・再生
- ②農村景観の保全・形成
- ③東海道沿いの町並み景観の保全
- ④空き家・空き地対策の強化
- ⑤地域資源の観光振興への活用

- ①再生可能エネルギーの利用促進
- ②地域自然エネルギーの観光振興への活用
- ③省エネルギーの促進
- ⑤適応策の推進
- ④その他緩和策の推進

- ①3Rの推進
- ②ごみ処理体制の整備
- ③地産地消の推進

- ①県や近隣市町と連携した琵琶湖流域の保全・再生
- ②水の適正な利用促進

- ①環境教育の推進
- ②環境学習の推進
- ③環境に関する意識啓発の強化

- ①地域組織や環境関連団体の取組推進
- ②事業者の取組推進

- ①環境関連情報をまとめたサイトの整備
- ②様々な活動主体間の連携強化

市民・事業者・市ごとの具体的な取組

重点プロジェクト

重点プロジェクト

重点プロジェクトは、湖南省の現状・課題などを踏まえて、5つの基本目標で掲げた取組の中で特に集中的・重点的に進めるものを示します。計画では、3つのプロジェクトを設定し、優先的に取り組むことで、計画全体の推進を図ります。

※ 番号 は関連する施策の方向性（p1）の番号を示しています。

重点1 うつくしこなん プロジェクト 5 10

ねらい

- ・ごみの少ないうつくしいこなんを目指すため、リサイクル活動や環境美化を通じて、市内から排出される廃棄物の削減や資源の地域内循環を目指します。

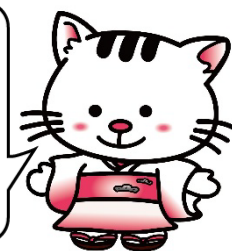
方針

- 食品ロス削減を推進します
- 資源の有効活用を推進します
- 環境美化を推進します
- うつくしこなん実現に向けた情報発信を推進します



こにゃんのオススメな取組！

犬を散歩させる時は、必ず袋やスコップを持って行き、フンを持ち帰りましょう。



こにゃん®

重点2 エコシティこなん プロジェクト 9

ねらい

- ・再生可能エネルギーの導入や市民一人ひとりのエコ活動など、湖南省らしさを活かした地球温暖化対策の普及や低炭素社会の構築を目指します。

方針

- 再生可能エネルギーの普及を推進します
- 市民・事業者のエコ活動を推進します
- 地球温暖化対策を担う人材の育成を推進します

こにゃんのオススメな取組！

市内に出かける時は、できるだけコミュニティバス「めぐるくん」を使いましょう。



こにゃん®

重点3 こなんの魅力発見！発信！ プロジェクト 3 8

ねらい

- ・多様な地域資源をツーリズムとして活用することで、本市の魅力を再発見したり、地域資源の保全・活用、地域循環共生圏の実現を目指します。

方針

- ツーリズム普及拡大に向けた体制の構築を図ります
- 地域資源を活かしたツーリズムを推進します
- 学校などと連携した環境学習やインターンシップなどを推進します
- ツーリズムに携わる人材の育成・活用を推進します

こにゃんのオススメな取組！

地域のお祭りやイベントに積極的に参加しましょう。



こにゃん®

※ツーリズム：自然・文化・歴史など地域固有の魅力を市民や来訪者に伝え、保全につながることを目指す仕組みのこと

みんなでできること 行政編

自然環境

- 地域と連携して身近な河川やため池などの保全・再生を図ります。
- 貴重な生物の保全や、関係団体と連携した野生鳥獣の適正管理を行います。
- 自然にふれあう場の提供や、農村・自然環境を活かしたイベントや体験などを推進します。



生活環境

- 大気、騒音・振動、河川水質、有害化学物質、放射線量など環境公害防止に向けた継続的な監視を行います。
- ポイ捨て防止や不法投棄の発生抑制への取組を推進します。
- 工場・事業所などに対する関係法令に基づく規制・指導を徹底します。

文化景観環境

- 既存の公園・緑地の維持管理を進めます。
- 文化財の新たな指定・登録や地域住民と共同で、保存・修理・維持管理を進めます。
- ウツクシマツ自生地などの保全・再生、自然環境や歴史文化を体験し学ぶツーリズムなどを推進します。

低炭素・資源循環環境

- 自然エネルギーに関する意識醸成を図ります。
- 市の公共施設などから排出される温室効果ガスの抑制を図ります。
- ごみ処理体制の整備や3Rの取組をサポートします。
- 県や近隣市町と連携した琵琶湖流域の保全・再生を図ります。

ひとづくり

- 地域資源について体験し学ぶ機会を積極的に設けるなど、環境教育を推進します。
- 地域組織や環境関連団体の活動がさらに充実するよう活動の場の提供や周知などの支援を進めます。
- 環境に関する情報をまとめたサイトの整備・運用の検討をします。



エスディー・ジェーズ Topic - SDGsについて -

SDGs（エスディー・ジェーズ）とは「Sustainable Development Goals」（持続可能な開発目標）の略語です。

2015年にニューヨークで国連サミットが開催され、その際に採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された「17の国際目標」がSDGsです。

貧困、飢餓、ジェンダー、教育、環境、経済成長、人権といった幅広いテーマからなる17の目標とそれらを達成するための具体的な169の達成基準が設定されています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標



出典：国際連合広報センター

みんなでできること 市民・事業者編

自然に関わること

※ 番号 は関連する施策の方向性（p1）の番号を示しています。

私たちの身の回りには豊かな自然がたくさんあり、多くの生きものが生息しています。
自然とのふれあいを通じて自然を大切する心を育みます。

市民・事業者

- ・ 森づくり活動や河川の美化活動などの環境保全活動へ積極的に参加してみましょう。 1 2
- ・ 野生の草花の採取や野生動物の捕獲をむやみに行わない。 2
- ・ 自然観察会や体験学習などに参加・協力してみましょう。 3



事業者

- ・ 自然にふれあえる場の整備を検討しましょう。 3
- ・ 開発や工事の実施にあたっては、事前に環境への影響を把握し、対策を行いましょう。 1 2



生活に関わること

誰もが環境美化を心がけ、公害の未然防止に向けた対策が自発的に行われることで、公害や不法投棄のない美しく安全・安心にらせるまちを目指します。

市民・事業者

- ・ ポイ捨てや不法投棄をしない。 5
- ・ バス、電車、自転車といった環境への負荷が少ない交通手段を使って大気への負荷をできるだけ軽減しましょう。 4
- ・ 地域の清掃活動や、監視パトロールなどへ積極的に参加しましょう。 5



清掃活動

事業者

- ・ 排水の適正な処理や農薬などの適正使用により、河川水質への負荷を軽減しましょう。 4
- ・ 騒音が発生する工事などでは、防音壁を設置するなど、騒音を防止しましょう。 4

文化や景観に関わること

私たちの心を豊かにしてくれる緑や水辺、地域に残る歴史文化を大切にし、守り育てることで心豊かな暮らしと文化を未来につなげます。

市民・事業者

- ・花や緑をたくさん植えて、街中の緑を増やしましょう。 **6**
- ・ウツクシマツを保全する活動へ積極的に協力しましょう。 **6 8**
- ・街のお祭りやイベントに参加・協力しましょう。 **7**
- ・地域の歴史や文化に関心を持ちましょう。 **7 8**



ウツクシマツ

事業者

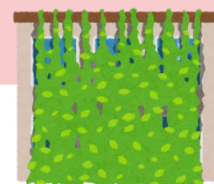
- ・身近な公園や街路樹について、市や地域住民と連携して花や木を植えたり、落ち葉を清掃するなど、積極的に街中の緑化活動やみどりの維持管理に協力しましょう。 **6**
- ・ツーリズムなどに関わる観光ボランティアガイドなどの育成を検討しましょう。 **7 8**

環境に関わること

二酸化炭素が含まれている温室効果ガスの量を減らし、食品ロスの削減や3 R（リデュース・リユース・リサイクル）をすることにより、限りある資源を有効に使います。

市民・事業者

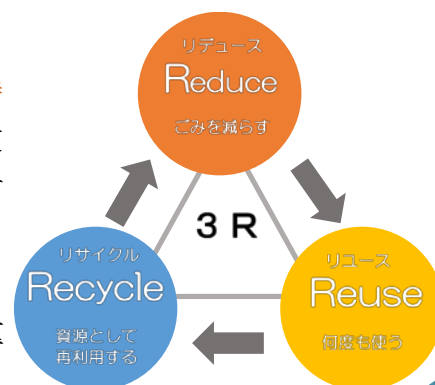
- ・夏場はアサガオやゴーヤを植えて、緑のカーテンを作りましょう。 **9**
- ・食べられるのに捨てられてしまう食品（食品ロス）を減らしましょう。 **10**
- ・森林・農地・河川・琵琶湖のつながりの重要性について関心を持ちましょう。 **11**
- ・家電の買い替えや、建て替え時に省エネ型の製品・設備を検討しましょう。 **9**



Topic - 3Rってなに? -

3 Rは、Reduce（リデュース）、Reuse（リユース）、Recycle（リサイクル）の3つの英語の頭文字を表しています。リデュースは、マイバックの持参や詰替え製品の購入などにより、ごみの量を減らすこと。リユースは、使用済みになっても、その中でもう一度使えるものは廃棄しないで再使用すること。リサイクルは、再使用ができない、または再使用された後に廃棄されたものでも、資源として再利用することを言います。

普段から、リデュースをはじめとする3 Rを意識して行動することが重要です。



ひとづくり

市民、事業者、市が協力して環境に関わる人や地域づくりを進めるとともに、様々な団体の連携を強化することで、多くの人や地域が一体となり本市の環境を育むまちを目指します。

市民・事業者

- ・県や市が開催する環境に関するセミナーやイベント、また、地域の自然観察会などの体験活動に積極的に参加・協力し、環境に対する関心や認識を深めましょう。 **12 13**
- ・環境に関する知識を共有しましょう。 **12 13 14**



Topic - エコな暮らしで得しよう! -

エコな暮らしを進めることは二酸化炭素(CO₂)の排出を抑えるだけでなく、お金の節約にも繋がります!

■エアコン

エアコンの使用時間や設定温度を適切にして過ごしましょう。

冷房を 27 度から 28 度に設定した場合

節約 約 820 円/年

CO₂ 17.8kg/年 削減



暖房を 21 度から 20 度に設定した場合

節約 約 1,430 円/年

CO₂ 31.2kg/年 削減



■冷蔵庫

ものを詰め込みすぎたりせず、熱いものは冷ましてから入れましょう。

節約 約 1,180 円/年

CO₂ 25.7kg/年 削減



■トイレ

使わないときは温水便座のふたを閉めましょう。また、暖房便座の温度は低めに設定しましょう。

節約 約 940 円/年

CO₂ 20.5kg/年 削減



■照明

L E Dは長持ちしやすく長時間使用することができます。

蛍光ランプの場合

節約 約 2,270 円/年

CO₂ 49.3kg/年 削減



電球型の場合

節約 約 2,430 円/年

CO₂ 52.8kg/年 削減

※節約、CO₂削減は使用する家電により異なります。

出典：家庭の省エネ徹底ガイド（資源エネルギー庁）